

# 令和3年度 海外派遣学生状況

No	プログラム名称	プログラム概要	派遣国・地域名	所属学部・研究科	人数	単位取得者数
1	交換留学（4月派遣）	協定校の学部や大学院で、本学で専攻している分野に関連のある科目を、留学先の母語で受講し、専門科目の知識習得を目的とする。	ドイツ	人文学部		新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止
2	交換留学（9月派遣）		韓国			
3	交換留学（9月派遣）		フランス			
4	交換留学（9月派遣）		ベルギー			
5	交換留学（10月派遣）		ドイツ			
6	英語圏文化研修	英語学科生を対象に開講されている選択科目であり、カルガリー大学での研修で生きた英語を身につけるとともに、異文化を体験することで国際的な視野を広げる。	カナダ			
7	ドイツ語圏現地研修	ドイツ語学科2年次生以上の選択科目であり、事前研修、現地研修（協定校での語学研修および文化体験）、事後研修（報告書作成）を受講することで国際感覚を醸成する。	ドイツ			
8	フランス語圏現地研修	フランス語学科2年次生以上の選択科目であり、協定校での語学研修および異文化体験を通じて、国際的な視野を広げることが目的とする。	ベルギー、フランス			
9	タンデム学習	タンデム学習は、広州大学（中国）の日本語専攻の学生及び中国語を学んでいる東アジア地域言語学科生を対象とし、インターネットを介して互いの言語や文化を学び合う交流プロジェクトである。令和3年度は、以下のような交流活動を実施。①一対一の学び合う活動：コーディネーター（広州大学の欧先生）が参加者のレベルに合わせてペアを組み、ガイダンスを行い、勉強法を指導する。学び合う頻度と時間は、週1回、1回1時間半程度。②グループの研修交流会：今年度はWebexで開催。	中国		22	単位認定のプログラムではない
10	海外法政事情Ⅰ、Ⅱ 海外法政研修	法学部2～4年次を対象に開講している科目であり、契約を結んでいる大学での語学研修、異文化およびホームステイ体験を通じて国際感覚を養成する。	カナダ			新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止
11	国際コミュニケーション法政事情（海外研修）	経営法学科1年次生を対象とする「国際コミュニケーション法政事情（海外研修）」として実施。受入先であるシアトル大学において日米関係や米国の司法制度等の講義を受講するとともに、現地の公的機関や企業を訪問する予定であった。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大の影響により派遣は中止となり、国内研修に変更された。アメリカ総領事館担当者によるプレゼンテーションを受けたほか、日帰り研修を行うなどした。	ニュージーランド	法学部	18	18
12	アジア法セミナーⅠ（アジア太平洋法政事情）	法学部2年次生以上の専門科目「アジア法セミナーⅠ（アジア太平洋法政事情）」として実施。受入先であるビクトリア大学ウェリントンに直接訪問する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により派遣は中止された。その代替措置として、現地とオンラインで結んでニュージーランドの司法、政治、経済、歴史、文化等の講義を受講するなどした。また、学生は英語でのプレゼンテーションを行った。本海外研修は、福岡大学学部教育充実予算の支援を受けて行われた。	アメリカ		12	12
13	夏季集中講義（経済学ジョイントコースA）	日韓経済比較がテーマの交流事業をオンラインで実施し、本学の学生と蔚山大学校の学生が意見交換をした。	韓国	経済学部	31	31
14	夏季集中講義（経済学ジョイントコースB）	「多言語コミュニケーションを通じた社会経済理解」をテーマとした交流研修をオンラインで実施し、本学の学生と臺中市静宜大学の学生が、日臺関係などをめぐる討論会を行った。	台湾		26	23
15	海外交流ゼミナール	タイのアサンプション大学とのオンライン交流・オンラインでのプレゼンテーションと意見交換会を実施した。	タイ	商学部	13	13
16	化学国際演習・ナノサイエンス国際演習	韓国蔚山大学校化学科と日韓交流セミナーをオンライン形式で開催した。セミナー初日（8/22）は蔚山大学校の教員2人、福岡大学の教員2人の特別講演とアメリカ、インドネシアの研究者2人の招待公演を開催した。2日目（8/23）、学生自身の研究を英語により口頭およびポスター形式で発表した。	韓国	理学部	14	12
17	啓明大学交換BSLプログラム	協定校における臨床実習であり、意見交換を通して相互の国際化を目指す。	韓国	医学部 （医学科）		新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止
18	コンケン大学交換BSLプログラム	このプログラムは、福岡大学医学部医学科とタイ・コンケン大学との間でBSL（臨床実習）の体験交流と教員間の学部教育に関する意見交換を通り、互いに国際化を目指すことを目的に実施している。	タイ			
19	海外看護研修（啓明大学校）	協定校である啓明大学校看護学部との友好を深め、保健・医療・福祉の現場の見学研修を通じて看護、伝統、文化、歴史を学び、多角的視点から異文化を理解し得る国際感覚を要請する。	韓国	医学部 （看護学科）		新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止
20	米国看護研修	高い専門性と身体アセスメント能力を特徴とする米国の先進的な看護を学ぶことにより、自己の看護観を育成する。また、異なる文化や社会背景を持つ米国の看護を学ぶことや、そこで生活する人々と交流することにより、グローバルな感覚と視野を育成する。	アメリカ			
21	MPCアメリカ研修	薬剤師のすべきことは何か？アメリカの薬局から学ぶことに焦点を置いたプログラムで講義や英語でのディスカッションに加え、大学病院の見学等で薬学の意味を学ぶことを目的とする。令和2年度はコロナ禍に伴い、オンラインで実施した。	アメリカ	薬学部	5	単位認定のプログラムではない
22	薬学プログラム	英語で薬学について学ぶことを目的としており、現地の薬局や病院、老人ホーム等の施設を訪問し、薬剤師、看護師、医療従事者からニュージーランドでの医療や薬学について学ぶ。また、ホームステイを通じ、英会話による異文化とのふれあい、国際人としての素養身につけることを目的とする。	ニュージーランド			
23	交換留学	大学間協定に基づき、本学で専攻している分野に関連のある科目を、留学先大学で受講し、専門科目の知識習得を目的とする。	イギリス フランス ベルギー フィンランド スペイン ブラジル 韓国 中国 台湾 ベトナム	全学部		新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止
24	海外研修	初級・中級レベルの韓国語学習を中心に、文化・歴史・自然などの知識を習得し、現地学生との交流を通じて国際感覚の養成を図ることを目的とする。	韓国			
25	海外研修	アメリカ：2泊3日のホームステイ体験と学生寮で宿泊しながら、協定校において学生の語学力に合わせた会話中心の英語授業の受講と観光地を訪れ、アメリカの文化と歴史に触れる。オーストラリア：全期間ホームステイで、協定校の付属機関における英語の授業を受講し、小旅行で環境保護に力を入れているオーストラリアを体験する。	アメリカ オーストラリア			
26	海外語学研修	英語を総合的に勉強し、見学研修を通して多角的視点から異文化を理解し、国際感覚を養成することを目的とする。	イギリス アメリカ ベトナム			
27	海外語学研修	中国語を総合的に勉強し、見学研修を通して多角的視点から異文化を理解し、国際感覚を養成することを目的とする。令和3年度はオンラインプログラムを実施。	中国		12	単位認定のプログラムではない